～ 親子で楽しむ 絵本の世界 ～

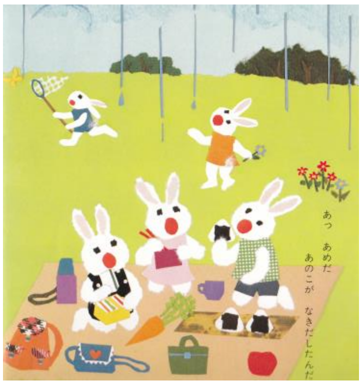
～　子どもたちに人気の絵本　～

思わず、くすっと笑ってしまう絵本を紹介します。

「あめふりうさぎ」（乳児クラス向け）

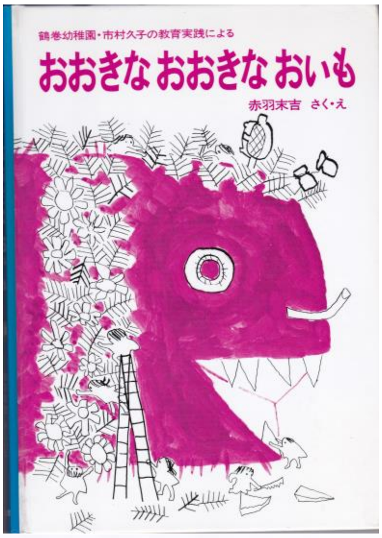
出版社：新日本出版社　せな　けいこ　作・絵

大雨の日に生まれたうさぎちゃん。普通のうさぎにみえるけど・・・。このこが泣き出すと、なぜか雨がふりだします。
楽しみにしていた遠足の日、風邪をひいてしまいます。
「いいなぁ、行きたかったな」と泣き出しそうになるうさぎちゃん。
「あ！雨だ」「あの子が泣き出したんだ！」と大騒ぎ。さてさて、続きは、どうなるのでしょう



「おおきなおおきなおいも」（乳児～幼児クラス向け）

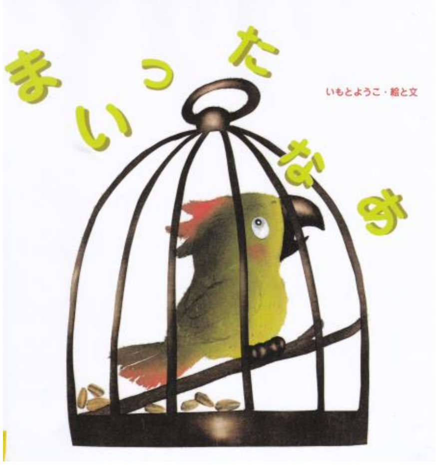
出版社：福音館　赤羽　末吉　作・絵



ここは、あおぞらようちえん。
明日は遠足。ワクワクしていると雨が降り、１週間後になってしまいました。
子どもたちは、１週間後のおいもがどんなにおおきくなっているか想像します。おいもをどんな風に運ぼうか？何にして食べようか？とかわいいアイディアがいっぱい出てきます。

「まいったなあ」（幼児クラス向け）

出版社：至光社　国際版絵本　いもとようこ　文・絵



ぼくは、いんこ。
ひとりでしゃべって、ひとりでおへんじ。つまらないなあ、と思っているとすずめが遊びにやってきます。すずめの友達が増えて楽しいはずが・・・童謡指導の笈川先生に教わった子供たちの大好きな１冊です。

今月は、この絵本を各クラスの給食前などに、読んでまわりたいと思っています。